



岡谷市介護相談専門員だより



平成31年3月15日 第5号発行

今年度もいよいよわすかとなりました。暖かな日差しと木々や花が芽吹き始める様子に、春の訪れを感じるこの頃、岡谷市介護相談専門員だより 第5号をお届けします。

訪問施設 どんなところ？

介護相談専門員が
訪問している事業所
をご紹介します！



＜施設名＞さわやか絹の郷
信州おかや

岡谷市郷田2-1-24

＜運営主体＞TPR トータルサービス株式会社

＜問合せ＞0266-24-8822



＜施設の概要、特徴等＞

入居者に対して、食事・入浴・排泄等の介護他、日常生活上の世話・機能訓練・通院時及び退院後の療養上の世話を行うことにより、入居者がその有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことが出来るように支援致します。

入居者の人格を尊重し、常に入居者の立場に立ち、入居者が必要とする適切なサービスを提供致します。

それぞれの認知症状に合わせた科学的根拠に基づく認知症ケア（キョウメーションケア）に力を入れています。東京で開催された事例発表会に於いて当施設のチームは平成26年～29年まで連続入賞しました。

これからも認知症ケアに取り組み、諏訪地域での認知症ケアの中心的施設となるよう努力してまいります。



サービス種類

- ・介護付き有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)
- ・地域密着型通所介護

～お知らせ～

平成31年4月1日から「介護相談専門員」の名称が変わります。

平成13年度から「介護相談専門員」として活動を行ってききましたが、全国的にも広く使用されている名称である「介護相談員」に改めることとなりました。

つきましては、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

訪問活動報告

<こんな相談がありました>



小さい子ども達との交流の場が欲しいなあ・・・

職員に
伝えました

保育園児との交流や中学校などの職場体験を多く受け入れていくようにします。



入浴の際の異性介助が気になるなあ・・・

職員に
伝えました

基本的には同性介護ですが、利用者の了解を得て異性介助もあります。利用の初めに意向を伺っていきます。



災害時の避難方法が心配のため、ハザードマップ等で確認をしたいなあ・・・(利用者家族より)

職員に
伝えました

区のものをお渡しします。また、避難場所と避難計画についても地域と連携して考慮していきます。



～活動のひとコマ～



平成30年9月21日(金)に、市役所6階605会議室にて介護相談専門員、介護サービス事業所の職員、岡谷市介護福祉課事務局が一同に介し、三者会議を実施しました。

総勢35名の参加者が、①施設系サービス、②在宅系サービス、③グループホームサービスの3グループに分かれ、約2時間の活発な議論が行われました。

また、介護相談専門員の退任者2名の方に一人一言挨拶をいただきました。

議論内容(一部)

- ① 利用者さんを理解し身体状況・ご家族との関係を把握し、信頼を築く事を大切に取り組んでいます。
- ② 利用者を通じて地域と職員個人の繋がりを深めるために情報収集、共有の大切さを感じています。
- ③ 定期的に防災訓練を実施し、地域の方にも施設内の様子を把握してもらい、利用者さんと共に災害の知識を身につけてもらっています。



司会・進行・発表の役割を決め議論する皆さん

<問合せ先>岡谷市役所 健康福祉部 介護福祉課 介護保険担当

岡谷市幸町8-1 岡谷市役所2階 電話：0266-23-4811 内線1284